

Before (現状診断)

“奥まった売場に看板が無い!”

ドライブスルーを思わせるような国道沿いのお店。折角の立地条件を看板が無い事で活かせず、お客様を逃しているようです。また、朝はバス停に向かう通勤客も多いようで、交差点を渡って来るお客様は、とくに飲料自販機が壁となり、売場の所在がよくわかりません。

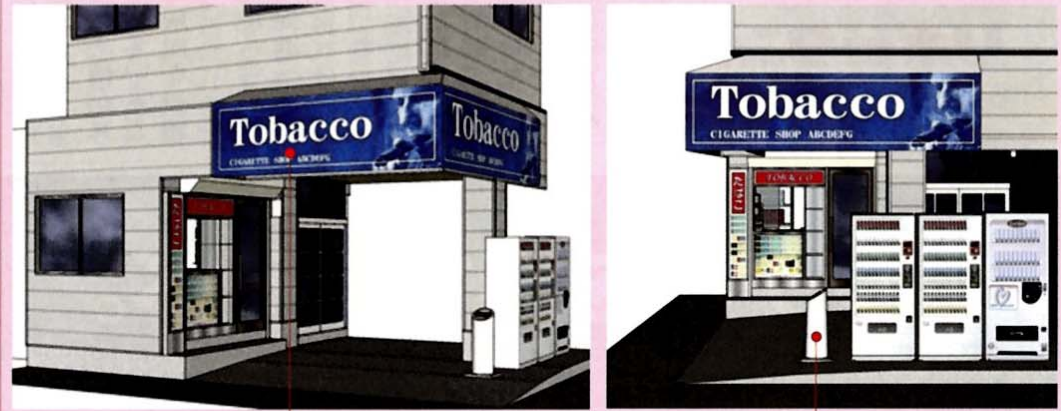


“何ら問題の無い売場のように見えますが・・・”

2坪足らずの店内に接客スペースを設けた売場は、効率的な什器配置で、一見問題の無いように思われます。しかし、設置後数十年経過したウインドケースは戸車の痛みなど随所に老朽化が目立ち、利便性にも問題があります。特に昔ながらの個装のボックス陳列タイプは、ボリューム感・明るさが不十分で訴求効果に乏しく、お客様の購買意欲につながらないようです。個装・カートンの在庫も昔の什器使用のため、出し入れの機能性に欠けるだけでなく、お客様からの見た目も折角の在庫量が貧弱に見えています。



After (改善提案)



“バックリット式テントで「おしゃれなたばこ屋さん」をアピール!”

L型のテント看板を新規設置。透過性のある生地にデザインを浮き立たせるため、内側から蛍光灯で照らします。昼はもとより、夜は強烈な訴求でお店の存在感をアピールすることでしょう。また、何よりも売場の露出と喫煙スペースの創出のためには、飲料自販機の撤去(移設)が不可欠です。

“ボリューム感と明るさを表現、更なるディスプレイケースの目的は?”

圧倒的な数のダミーシートを内側から照らすことで、奥まった暗い売場のイメージを一新させます。多目的ディスプレイケースには、奥様の手作りインセンティブ(粗品)であったり、ご主人様の趣味をお披露目する作品などを飾って、お客様との絆づくりでお店のファンを増やしましょう。



予算の目安 ★★★★★ (10~50万円) ★★ (50~100万円) ★★★ (100~150万円)

※今回の予算の目安には一部の工事が含まれておりません。